

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度第2回朝霞第五中学校学校運営協議会	
開催日時	令和7年7月16日（水） 14時から15時まで	
開催場所	朝霞市立朝霞第五中学校 学校図書館	
出席者の職・氏名	委員7人（鈴木会長、要害副会長、片村委員、渋谷委員、金子委員、 松本委員、鈴木校長） 事務局2人（相澤教頭、筒井教諭）	
欠席者の職・氏名	委員1人（森泉委員）	
議題	○生活のきまりの見直しについて ○学校運営上の諸課題について ○今後の学校教育活動について	
会議資料	別紙参照	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☒ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☐ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 校長 による確認	
傍聴者の数	0人	
その他の必要事項	特になし	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1. 開会

- ・ 開会のことば：相澤教頭

2. 校長挨拶（鈴木校長）

- ・ 1学期の行事は大きな事故なく実施できた。協力に感謝。
- ・ 本日の検討事項として

- 生活のきまりの見直し
- 3 days 職場体験の事業所依頼選定
- 鳴子活動の今後
- 部活動の地域移行に関する在り方
- 学校の安心安全に関する環境整備
- 校舎内安全点検の実施依頼

について、地域・委員からの意見や協力を要請。

3. 成立確認

- ・ 鈴木会長が本協議会の成立を確認。

4. 報告事項

(1) 1学期の教育活動の実施状況

- ・ 教育活動は概ね計画通り進行。大きな見直しは必要なし。
- ・ 生徒総会は、生徒全員が議題に向き合う形で実施。オンラインで各教室をつなぎ、生徒会役員や委員長が活動計画を発表。
- ・ 生徒会7名が北朝霞駅前交通安全啓発運動に参加。
- ・ 期末テスト終了、成績処理・通知表作成の時期に入っている。生徒には結果を受け止めて前進するよう指導。
- ・ 不登校生徒（1日約20名）が課題。相談室や市の相談機関と連携し、個々の状況に寄り添って支援。

(2) 現在の諸課題

- ・ 生活のきまりの見直しについては、毎年生徒・保護者・教職員・委員から意見を聴き、必要に応じて改定している。

- 昨年度は髪型や腕時計、制服の移行期間等について変更。生徒の9割以上が変更に対して肯定的。
- 今年度の主な論点は、部活動Tシャツ着用下校の可否、ウインドブレーカーの着用範囲等。ウインドブレーカーはコロナ禍での対応から運用を見直した経緯がある。

5. 協議事項

5-1. 生活のきまりの見直し

- 保護者代表：熱中症対策もあり体育着登校する生徒が増加。夏服着用の機会が少なく、購入負担について保護者から廃止賛成の声もある。費用や業者面も含め検討が必要。
- 学校側：服装選択の自由度や「場に応じた服装」を指導したい。体育着登校の是非、女子の下着の透けや防犯配慮なども議論。
- 制服登校の生徒が体育着に着替える際には更衣室はあるが、使いたがらない傾向もある。
- 今後も現場や地域の意見をふまえ、運用を検討。

5-2. 学校運営上の諸課題

- 3 days 職場体験の受入事業所確保について、地域・委員からの情報提供を依頼。
- 鳴子活動は応募者が少なく、今後は地域・保護者の協力が不可欠。町内会の祭り等をきっかけに体験・普及を検討。
- 部活動地域移行についても、地域人材や外部指導者との連携を希望。
- 体育祭については、雨天対応で平日開催となったが、多くの保護者に来校していただけた。学校行事等の開催曜日について考慮していく。習い事・クラブ活動等との両立や家庭への配慮も考慮。
- 小学校では運動会の日程調整（10月中心）、平日開催については今のところ考えていない。
- 人権教室は小中ともDVDを活用した45分授業で実施。

6. その他

- 次回（第3回）は学校公開週間中に実施予定。授業参観と校長室での意見交換、合唱コンクールへの参加を案内。

7. 閉会

- 閉会のことば：相澤教頭